

## 1) 定期的な活動

## ①練習会の開催

## 1) 日曜練習会

日時：毎週日曜日 午前9時30分～12時

会場：群大荒牧キャンパス陸上競技場、群大附属小学校校庭  
 函南フットサルクラブ前橋

## ②群馬県選抜チーム選考会 及び 練習会への協力（11月～4月）

## ③会議等の開催

1) 令和5年度総会 5月14日（日）午前11時20分～

2) スタッフミーティングの開催（毎週1回）

3) ①選手役員会の開催（コロナ感染対策の為、開催中止）、

②本部役員会の開催 5月7日（日）練習終了後

③実行委員会の開催 渋谷・前女交流会、サッカースクール&amp;フット大会

## 2) 事業・活動

## ① ツバサFC令和5年度総会の開催

日時 5月14日（日）午前11時20分～

場所 群馬大学 荒牧キャンパス 陸上競技場

内容 令和4年度事業・決算報告、5年度事業案・予算案の審議

## ② アムコメッツとの練習試合

日時 6月4日（日）午前10時～12時

場所 桐生市 アムコグラウンド

内容 練習試合、交流

## ③ ファイトカップ2023

日時 7月30日（日）午前9時～15時

場所 前橋総合運動公園サッカー場

内容 公式戦への参加

## ④ 渋谷・前女サッカー部との交流会

日時 8月20日（日）午前10時～12時

場所 群馬大学 荒牧キャンパス 陸上競技場

内容 交流を主旨としたイベント、フットサル競技

## ⑤ アムコメッツとの練習試合

日時 10月29日（日）午前10時～12時

場所 桐生市 アムコグラウンド

内容 練習試合、交流

## ⑥ 群馬県障害者スポーツ大会2023 サッカー競技大会

日時 11月29日（日）午前8時～午後1時

場所 前橋市 コーエイフットボールセンター

内容 県大会・公式戦への参加

## ⑦ ツバサFC サッカースクール&amp;フットサル大会

日時 12月10日（日）午前9時～12時

会場 函南フットサルクラブ前橋

内容 バニーズFC群馬選手参加によるサッカースクール、大会

## ⑧ 納会の開催

日時 12月17日（日）午前11時～12時

場所 群馬大学 附属小学校校庭

内容 令和4年事業の報告と新入会員の紹介

## ⑨ 卒業生を祝う会

日時 令和6年3月17日（日）午前11時～12時

場所 群馬大学 荒牧キャンパス 陸上競技場

内容 選手、学生スタッフの卒業を祝い開催

## ■収入の部（1年間で入ったお金と持っていたお金の合計）

大科目	小科目	金額	備考
①参加費	チーム会費	306,000	1名 1000円/月
②その他	ストッキング代	1,000	1件分
	利息	4	利息
③補助金	補助金	140,000	赤い羽根共同募金 つづける助成
	活動費	50,000	ひまわり会より
④協賛金 寄付金 賛助会費等		0	寄付金等
⑤積み立て金	記念事業積立金	400,000	記念事業運営費 記念品の購入等
⑦繰越金 持っていたお金	前年度繰越金	231,875	前年度のあまり
合計（①+②+③+④+⑤）		1,128,879	

## ■支出の部

大科目	小科目	金額	備考
①旅費 移動するのにかかったお金		13,000	
	移動支援謝礼	13,000	1,000円×13名分
②食料費 チームで食べ物や飲み物にかかったお金		54,625	
	1) 弁当・食料代	38,525	選手、スタッフ弁当代等
	2) 飲み物、氷代	16,100	お茶、氷等
③需要費 チームが練習や試合・会議をするのにかかったお金		164,862	
	1) 備品購入代	58,130	用具、事務用品等
	2) 会場費	84,000	トナンフットサル場等
	3) 参加費	22,732	大会、MED参加費
④雑費 その他チームが1年間活動するのにかかったお金		251,958	
	1) 謝礼・土産・見舞	12,675	交流会・練習試合等
	2) 卒業者記念品代	31,205	記念品代、花代等
	3) 連絡・通信費	6,830	切手代、郵送料等
	4) 事業運営費	161,428	ファイトカップ運営費 イベント運営費・備品代等
	5) 印刷・製本費	39,260	チラシ・コピー代 総会資料等
	6) その他	560	保険代金振込手数料
⑤予備費 積み立て金 チームのために貯金しておくお金		400,000	
	1) 積立金	400,000	特別事業のための積立金
合計（①+②+③+④+⑤）		884,445	

\*収入1,128,879—支出884,445＝繰越金244,434円と  
積立金400,000円（合計644,434円）は、次年度に繰り越します。

上記の会計は、適切に処理いたしました。

会計担当者 鈴木 郁子